THE WOMAN'S WEEKLY

第四巻 第十九號

大正七年五月十日發行 (毎週發行金曜日)

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□なほ目醒めぬ我が社會……小橋三四子
□生活こその表出……安倍能成
□婦人ご産……木下醫學博士
□[illegible]……
□舊女官の學究生活……佳
□短歌「夢の國びと」……安中花子
□東京見物―其の八日……記者
□處世法の研究……海田斬馬
□羞がむ癖……ガンボレット柏子
□腦脊髓膜炎……杉田鶴子
□五月にふさはしい若い料理……松宮信子
□オハナシ「まだらな笛」……悠子
□小説「手紙」……渡邊たみ子
□女流名家の音樂會を聽く……エム、ケイ
□時事……編輯室より

定價一部五錢 郵税五厘

婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ライオン歯磨

上品な
御婦人の御使ひ料には
香味のさはやかな
刺戟のやはらかな
ライオン歯磨の
煉製が
最も相應しうございます。

体裁も上品で
用法も簡便で
携帯にも宜しく
効果は
最も確實でございます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なほ目醒めぬ我が社會

□世界の受けつゝある苦痛

二日三日の兩夜に亘つて、神田青年會館で催された歐洲實戰映寫の活動寫眞を見た私は、今更らに世界が今受けつゝある苦痛を痛切に覺えさせられました。殊に英國婦人義勇團の勇ましい活動振りを見ては、この長い袂や、絡まる裾に、高い梯子一つにも自由に昇降する事の出來ない日本婦人が、いつか逢はないとも限らぬ國家の危急に、どうするであらうか。ツェッペリン襲撃後の悲慘なロンドン市の光景を目擊して、薄い板と瓦との脆弱な私共の住居のはかなさを覺えました。更らに何れも父母の愛子であり、國家の重要な分子である兵士等が、塹壕の間に僅かに身を埋めて、砲を執りつゝ、彈丸雨と降る中を、粉骨碎身の働らきを續けて居るのを見て、文明の利器を用ひた戰爭は、個人の實力によつた昔よりも、却つて人命の上には一層非論理的な結果を齎らし、戰爭の慘禍も一層甚だしいものであるを感じました。最後に負傷兵が手を捥がれ、脚を失ひつゝ、なほ生活の道を得る爲めに、職業の訓練を受けて居る光景を見て、何よりも戰爭の悲慘を叫ばざるを得ませんでした。而して今後私共は永久の平和を得る爲めには、どんな方法をも盡して働らかなければならない、然しそこには不正の敵にびくともせぬ充分の準備を先づ備へなければならない。それにしても一寸の物見遊山にさへ荷厄介にされる我が婦人の體力と、能力とをもつと急足に進歩させなければ一旦緩急ある際に、どれ程の後顧の憂ひを貽すであらうかなどゝ感じて居りました。

□女醫と戰時の豫備病院

次の日私は大學に細菌學の研究を續けて居られる篤學の女醫杉田鶴子女史にお目にかゝりました。そして女史から圖らずも伺つた次の事件を、聞き逃す事は出來ませんでした。それは仙臺の上山棻氏夫人堪子女史の事であります。上川夫人は妻として母としての傍ら、醫學を研究せられ、一昨年女醫の資格を目出度得られました。良人の任地仙臺に轉任せられて後は、東北大學小兒科にて研究の傍ら、昨年秋頃開業されたのでした。然るに先頃同地で、例年の如く、戰時豫備病院勤務の醫師を、開業醫中から採用するとて、其の承諾者を得やうと、第二師團司令部を經て、各開業醫に通達があつたのです。これに應ずれば職業上には不便の點も多いので年々承諾者が少なく、定員に達しない有樣なので、抽籤或は順番にて、義務的に承諾せしむる狀態である由です。然るに上山夫人はかゝる折にこそ女ながらも直接君國の爲めに盡さばやと家庭の不利をも顧ずに、進んで承諾書を出したのです。師團司令部に於ては、一部の人々は、かゝる篤志家あるを好機として、一般婦人の愛國心を呼び起さんが爲めに、是非採用すべしと云ひ立てましたが、なほ多數は、今日迄陸軍に婦人を採用した例しがないとて反對の聲盛んに起り、遂に夫人の折角の志は拒絕されたとの事であります。上山

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

夫人は承諾後拒絶する位なら、なぜ最初に通達を發したのであるか、なほ豫備病院は内地に設けらるゝものであつて、看護婦などは何の不思議もなく勤務する場所であるのに、何故女醫は執務する事が出來ないのであらうか。且つたとへ微力であつても、直接國家に忠誠を致さうとする心意を、僅かに前例なしとの一語で、當局はこれを妨ぐとは何故であらうか等、種々の疑問を起して、憤慨されたもの丶何處に訴ふる事も出來ないのと、その後本務に忙殺さるゝまゝにこの事は葬り去つて終つたとの事であります。

口我社會なほ醒めず

既に專門の技能によつて、個人として立派に起つて居る者も、なほ婦人をして相當に人としての敬意を拂はぬ事は、婦人自身の發達を妨ぐるばかりでなく、國家の爲めにもどれ程の損失であるかは、偶々この事件に依つて窺はれる處であります。飛行機界の天才が、存外女子の間に匿れて居るかも知れませぬが、既に豫備病院の勤務をさへ前例なき故を以て拒む我が社會に於ては、到底婦人に飛行術の研究等々許す筈はありますまい。其の他官公吏、政務等、少し異つた社會に婦人が參加しやうとすれば、どんなに實力があつても、必要があつても、なほ議論百出して、其の道を塞いで容易に入れないでありませう。かくて婦人の自由を束縛し、其の自重心を奪ふ結果、婦人の發達はどれ程妨げられるでありませう。然しそれは婦人の生活上には敢へて支障のない事かも知れませぬ。只婦人の内に燃ゆる國家に致す赤誠は、かうして打消されつゝ、遂には國民としての興味を全く失はんとする事は、最も恐るべき事であつて、この念は母を通して第二國民に必ず影響するでありませう。今や目前に歐洲の戰爭を目擊しつゝ、これによつて今後國民的戰爭を必要として、國民皆兵たらんとする覺悟の益々急なるを示されつゝも、なほ目醒めずに居る我が社會を憐まずには居られませぬ。

口先づ國民たらんが爲め

私共はもとより戰を好む筈のものではなく、何人よりも平和を愛好する者であります。今後の婦人の使命は、全人類の爲めに、永遠の平和を希ふ事でありませう。然し私共のこの意志は、國家を介して、世界に通ずべきものでありませうに、我が國家にさへ婦人の意志の拒絶される不完全な現狀は、思想上からも、制度の上からも一日も早く改革を促がさなければなりませぬ。もし徒らに實力のない者が、權利のみを要求する空騷ぎのものであるならば、寧ろ忌むべきものでありませうが、上山夫人の如きは、私利を捨てゝ國家に捧げんとの尊い志を抱かれたのであります。それをさへ拒絶するならば、國家の一員として當然の權利にしても其の權利要求する事は前途なほ遼遠の事業であらねばなりませぬ。社會がこの事件に現はれた程度であらば、私共は先づ輿論を起して、其の社會を先づ教育する事に務めなければなりませぬ。世の陋習を打破する事は面倒であるに違ひありませぬが、苟も眞面目に國家の前途を憂ふる者は、かゝる事件を眞劍に取扱ひ、當局の不當を悟る迄、世の輿論を喚起する必要があると存じます。私は上山夫人がこの場合默して終ふ事なく、我が婦人界中最も實力ある女醫の社會と協力して、社會の輿論を喚起し、我が國家の一面を啓く爲めに、その意志を徹底さするやう務められんことを希望いたします。さらばこの事件は必ず我が社會の眠りを醒ます好機會を生む事となる事は疑ひを容れぬ處であります。（三四子）

二

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

生活とその表出

安倍能成

□

山手電車のプラットフォームの一隅で一人の知人が手紙を讀んで居るのに會つた。その手紙はちらと見たところ英語で書いてあるらしかつた。やがてその知人は自分を認めて挨拶した後、「西洋人は感心ですね、あちらに居た時の知合ですが、時々かういふ風に手紙をくれます、こちらは御無沙汰ばかりして居るのに」といつた。それからその知人と共に、自分達が一本の手紙を書くのにも非常に億劫がること、殊に外國へ出すとなると別な切手を買ふことが面倒くさくて中々出さないといふ様な話をした末、手紙を書くといふことは單に交際の爲といふ位のことでは出來ない、西洋人が一體にまめに手紙を書くとすれば、それはやつぱり彼等の生活に張りが多くて、何か常にそれを表出せずには居られない爲ではないかといふ話になつた。さうして仕舞に、生活の内容とその表出との關係が旨くいつて居ないのが、日本人の生活の重大な缺陷ではないかといふ結論まででこぎつけた所へ電車が來て、話はそのまゝになつた。

□

私はその後も時々このことを思出しては考へた。西洋人の方が、日本人よりも、一層多く表出の意味を解し、その必然性を感じて居ることは否定せられない。表出を強要するものは内容である。表出に富んだ生活が内容に富んだ生活であるといふことは、その表出が眞實である限り、常に斷言して差支ないことである。生活の内容が生きて動いて居れば居る程それは益々その表出を必要とする。佐藤一齋の『言志錄』の中に、「止むを得ざるに出でゝ發くものは花なり」といふ意味の文句があつたと思ふが、表出を餘儀なくする位の生活にして初めて中味があるといひ得る。逆に中味のある生活は表出を以て止むを得ざる必要とする。

□

我々日本人は昔は表出の自由を十分に有しなかつた。その因襲がこびりついて居るからでもあらう、我々の生活には今日もなほ適當な表出が缺けて居る。さうして表出といふことは或は虚僞や扮飾か、誇張か餘所行のことの様に思はれる。從つて表出といふことを、その本來あるべきが如く、中味の充溢より來るものと見ずして、動もすれば中味の空虚を示すものと見る傾がある。

□

固より「維摩の一默雷の如し」とかいふことも眞實である。西洋の諺にも「雄辯は銀なり、沈默は金なり」といふこともある。けれどもかくの如き充實した沈默は、決して無理に抑へつけた様な沈默ではない、沈默さながらが偉大なる表出である如き場合である。かくの如き境地を尊ぶことを知らないのは恥づべきことである。しかも妄にかくの如き境地を說く者こそは、更に無恥の甚しきものであるといはねばならない。

我々否私は私の生活の表

三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

出の自然が、從來の境遇とか敎育とかの爲に損はれた爲に、日常の生活に常に無用の停滯と鬱屈とを感ずるものである。又適當なる表出がなされない爲に、その時々の生活が生煮えのまゝで押しつぶされてしまふといふことを經驗するのは獨り私ばかりではあるまいと思ふ。生活内容にその都度表現を與へるといふことは、生活を新鮮にする上には非常に必要なことである。

□

表出といふことが必要なばかりでない、その表出の妥當といふことが必要である。妥當なる表出をしないといふことは、決して總ての場合にその人の誠實を示すものではない。此等のことには、やつぱり相當の訓練が必要である。私は近頃私自身に對してこの訓練の必要を思ふ。例へば單に自己のこの點に對する訓練のない爲に、感謝の心を抱きながら、忘恩の印象を與へたり、好意を持ちながら不親切と思はれたりすることは多い。それを氣にしないといふことは、たゞ自分が眞實に於て何であるかといふことが、自分が人に如何に思はれて居るかといふことより大切なことを示すものである。生活内容のあるがまゝの表出を望むことは我等の衷心の要求であらねばならない。

□

表出の妥當といふことは中々六ケしい。たとへば入學試驗の困難になつた結果、自分の子息を一高へ入れたとか、更には一中に入れたとかいふことまでが、母親の誇になる。さうして婦人雜誌は「我子を一高に入れた苦心」といふ樣な見出しで、誇張的に母親の苦心談をかゝげる。かくの如き表出の場所とかくの如き表出の仕方とか果して母親の眞實の苦心に適當なるものであるかは考へられねばならぬ。萬事にはそれ〲適切の表出を異にする。或ることは口を極めて力說するを要する。或ることは一言にして足る。或ることはこれを口にするによつて傷はれる。

□

今の女學生などが、殆ど毎日の樣に桃色のペーパーにすみれインキなどで、しかも毎日あつて居る友達に手紙を書く。年取つた親達は、何をそんなに書くことがあるのかと怪む。これはたしかに新しい敎育の與へた心の自由、言文一致體の與へた發表の自由等によるものであつて喜ぶべきことであるに相違ない。しかしかくの如くやたらに手紙を書きちらした女學生達が、結婚して子をもうけた數年の後、彼等の多くはやつと新聞の小說を讀む位の硬固した生活に墮して、もう手紙に託すべきみづ〲しい、もしくはしみ〲した心持をすら持たなくなるのである。表出は内容を第一義とする。表出の貧しさは内容の貧しさに遡つて考へねばならない。

□

表出は自然であるべからず作爲たるべしと考へるのが、我々日本人の通弊ではあるまいか。日本人の生活の表出は、風呂場では裸體であるべし、人前では四角に坐るべしといふ樣に、外的規定にのみなづむ弊がある。表出はたゞ表出であつて何の意味もないことが多い。日本人の生活と表出との非常に隔離して居ることは、例へば政黨の主義政見の發表といふ樣なものが、一つもその政黨の實際の行動と關係なく、又内閣の更迭といふ樣なことが、一向國民の實生活

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

と沒交渉であることにも示される。ウイルソンの教書とアメリカの實際に爲す所を比べて、我々は直にその言に感激することは出來ないにしても、英米の政治家の演説には、兎も角も彼等自身の生活並びにその國民生活の背景があることは爭そはれない。我國の政治家などは大抵皆神棚を拜んで盗をする人々である。彼等がそれを憚らず、國民がそれを怪まないのは、即ち日本人の生活に表出なく、表出すべき生活の乏しく、從つて生活に内容乏しく、空虚に富める徴證ではないか。

婦人と産（上）

其の苦痛は即ち特權

醫學博士　木下正中

口男女は同一か否か

歐洲大戰により歐米の婦人は男子のあらゆる勞働に代つて、之れに當り敢へて遜色なき事を證明した。幾年來か問題であつた婦人參政權運動も、近來着々其の目的を達しつゝ、婦人も亦一國の政事に參與するの權を與へられやうとし、米國の如きは既に一人の女代議士が堂々議政壇上に現はるゝに至つた。其の他女子義勇軍の如きが露西亞には組織されて、戰線に迄女子が立つに至つた。かういふやうに男女同權の域に進み、男のする仕事も、萬事女が出來るとしても、男女は元來同一か否か。男女の相違の點を擧げるのは、甚だむづかしい事ではあるが、然し人は、男、女の一人づゝでは完全ではない、兩性が一つになつて初めて完全な人と云ふ事が出來ると私は考へる、

口男女發育の相違

元來男女は生れる初めから相違がある。初生兒に於て大抵男は大きく、女は小さい。これは禽獸に於ても同樣である。人間は平均すると男兒は丈四九センチメートル（一尺六寸）で女はこれより一分か一分五厘短かい。體重は男三千四十九グラムで女はそれより八十八グラム即ち二十三匁斗り輕い。のみならず一二ケ月經つと、一寸外貌を見た斗りでも、直ちに男女の相違が分る。更らに、男の成長は徐々と發育するが、女兒は十二三歲の時著しく發育し、十三歲の時は丈けも平均五分以上男兒よりも高く、十四歲に至つては丈けは男兒が延びるが、體重はまだ女兒が重く、十五歲に及んで、男兒の方が丈が延びて、體重は同じになる。婦人の成熟期即ち十四五歲に月經が初まる。男子の成熟期はこれより二三年遲い。普通女子は廿歲、男子は廿五歲迄發育すると云はれて居るが、委しく調らべると、男女共三十歲迄はまだ育ち、男子は更らに四十歲に及んでも、少し丈が延びるが、女子は同年に及べば、三十歲の時より低く、五十歲になつて男子は四十歲同樣であるが、女子は益々低くなり、六十歲に及んでは男女共に低くなるのが普通である。

口婦人の特別發達せる點

男子は全身が骨太で、角張つて居るが、女子は丸味に富んで居る。頭の形も男子は角張つて居るが、婦人のは丸い。男子は顏と頭が長いが、婦人のそれは短かい。男子の顏の道具は凹凸が多いが、婦人は一體に平坦である。男子の喉頭は聲帶の關係で高いが、婦人のは低い。胸廓

五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

も男より女の方が低くて、狹くて、短かいが、腹部は女の方が高くて、丸くて、長い。下胸に於て、女は乳が著しく發育して居るが、男のは平らである。肩は男子の方が巾廣いかつて居るが、腰は女子の方が大きい。四肢は婦人が短かくて丸く、女子の脚は附根から足部に向つて、内輪に向いて居るが、男子のは外に開いて居る。皮膚は女子が軟かく光澤があつて、毛が少い、これは皮下脂肪が多いからである。腦髓も同年齡のものを比べて、女が輕い、其の他心臟・肺、胃、腸等凡ての內臟も女子の方が輕い。只男子に比べて大きいのは乳と骨盤であつて、骨盤の大きいのは其の中の臟器の違ふ爲めである。換言すれば婦人は生殖に關する機關が特別に發達して居る。これには深い意味がなければならぬ。

□優種と繁殖

人類と云はず凡て動物は、其の種屬を永遠に保つ必要がある。優種學を稱ふる人々は、數は少くても、成るべく優種を世に殘さなくてはならぬと云ふが、弱肉强食の實社會に於ては、單に優種斗りではなく、數に於ても多くなければならぬ事は、今回の歐洲大戰を見ても分る事である。我々の繁殖は假りに法律や他の人工的方法で、制限する事は間違つて居る。婦人の生殖器の發達は、生殖に就て男子よりも一層重い使命を持つて居ると見なければならない。男子は生殖を終つた後は、物質、精神に於てこれを養護しても、婦人が種屬に對して、妊娠、分娩、產蓐、養育等の直接に重大な任務を負ふのに比らぶべくもない。これ等の任務を果たす爲めに、婦人は特別な苦痛を味ふかも知れぬが、然しこれは男子が企て及ばぬ婦人の大なる特權であらねばならぬ。極言すれば婦人の天職は子供を生んで育つべきである、即ち母となる事であると私は云ひ度い。既に母となつた以上は、必ず自らの乳を以て子を哺むべきである。婦人の職業、社交等により、いかに外出勝ちとなつても、哺育丈けは、怠りたくないものである。生兒自らの乳を與へない事が、生や產蓐によくない斗りでなく、大多數の人が乳を與へなくなると、女が遂に乳を分泌しなくなり、これはやがて其の特權なる生殖が衰へて行き、種族の滅亡を招く事になる。

□產婆の起源

婦人がもし完全無缺の健康狀態にあれば、妊娠、產は生理的現象であつて、病的ではないのであるから、他の動物同樣、自ら產をして、充分自ら處置して行ける筈であり、また現に或地方の婦人には今でもさういふ狀態を見るが、然し今日は生活に障げない狀態を健康者と云ふので、嚴密に云へば、多くは身體の支障を持つて居る。產は僅

六

かなその障害をも、大きくして、非常に苦痛を加へるので、到底助けなくしては產する事が出來なくなつた。これが產婆の職業の起つた原因である。而して次第に婦人が出產に就ての理解を持たぬと、危險が多くなつた。次回に於て、產に就て一般が理解しなければならぬ點を述べて見たいと思ふ。

（東京帝國大學々生基督教青年會主催公開科外講演大要）

噂

▲廣岡淺子刀自は、嘗て指輪や其の他の飾りを持つたことがない。地味な洋裝の胸に僅かにかゝつて居る金鎖には、五六圓の大型のニッケルの時計が着いて居る。講演の折などにはこれを外して机に置かれるが、人々は白金かと思ひの外、近寄つて其の品の餘り質素なのに驚くと云ふ事である。

▲刀自は嘗て夜會服を着けて、頸飾りと手袋の必要があつたが、もとより高價のものを買ひ調へることなどはされない。近所の店に走らせて、ガラス玉を買つてこれを頸飾りとし、木綿の長い手袋を嵌めてその一時を過された。それでも堂々たるその風彩に、立派な眞珠の如く、價高い白革の手袋の如く見えたのも一興であつたといふ。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

舊女官の學究生活

大學の講演にも毎回出席の清水繁子女史

『ハイ私が清水しげで……』と自ら玄關に出て、次の八疊の部屋へ案内して下つた。去ぬる年畏くも、召されて東宮殿下傳育の御用を勤めまゐらせ、御覺えいとも目出度く、八年間を雲の上に過した方である。

『イヽエ私なんか自分自身の力で何をしたといふのではありません、たゞ水の流れる様に運命に従つて行くといふのみです。不束なものが尊い御身邊にかしづいて、御用を仰せつかつたのは、私一代の光榮として長く忘れる事は能ません、……』

謙遜な言葉がしづかに唇を洩れる。格好の好い鼻と、美しい目とを持つた、どこか品の好い方である。物腰のしとやかなところ、さすが宮使への様もしのばれる。女史は高等師範の出身で、第一府立の女學校に教鞭を執つて居られたが、時の帝の御召に従ひ、御五つの東宮の宮と御四つの淳宮殿下の御そば近く御用を勤める事となつた。

清水しげ子女史

『上りました當時は、只今の陛下は東宮様でゐらつしやいました。明治と大正の間頃に私はおひまを戴いたのでした。腰をかゞめてお手を引きまゐらせたお方様が、もう東宮様とおなり遊ばし、大尉の宮様ですもの……去る廿九日の御誕生日にも召されて參りましたが、侍從様よりお背高くお成り遊ばして、お目方も十三貫以上で、ほんとにお立派な御成長には、思はず嬉しいやら有難いやらで涙がこぼれました。東宮様は申すも畏い事ですが、何にでも御研究心の深いお利發な方でゐらつしやいます。御俤がどことなく、明治天皇様にお似ましになつてゐらつしやいますのも尊うございます。御體のすく〳〵とお成長遊ばすのは、當時私がお書き申して居りました記録や報告書にも伺はれます、……』

感慨深さうにありし御殿の記憶をたどる女史の心の中には、世にも尊き宮居の様がまぼろしを作るのであつた。

『御殿のお庭の美しいこと四季の眺めは忘られません。殊に紅葉の頃は燃える様でございます。東京の中にこんな深山幽谷があらうか、自分ながら身の在る所を疑ふ程でございました。』

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

『いつぞやも皇后様が高等師範へおいで遊ばした時、私は特別に拜謁をたまひ、有難いお言葉を戴きましたが、何にもお答へ申し上げられませんでした。始めてお目通りするのではないのに、さぞ變な人だとお思ひ遊ばしたでせうと思ひます。どうしたものか、おど／＼してたゞ有難い感に打たれ、仰せのお言葉にすら／＼とお答へすら能ないのでした。これは皆様が等しくおつしやる事で、お上を尊敬するといふ念は日本國民の昔からの事で、これがどんなに文明になつて外國の風がしみ込んで來ても、動かない特徴だと、先達も大學の講義で黒板博士がおつしやいました。室町時代の尊王思想の勃興といふ講義を聴く時など、私の目から理り知らぬ涙がとめどもなくこぼれました。變なんですよ、私直に涙が出るんですもの……』

＊＊＊

四月の十日から卅日まで開かれた、帝國大學の公開講座に女史は、夕方から夜の十時頃まで欠かさず出席した一人である。

『百人許りも居りましたでせうか、其中婦人は僅かに三十名程で心細うございました。神祇史は宮地直一といふ若い先生でした。こんなお若い方から私共が蘊蓄の深い講義を伺ふなんて自分ながら鞭打たれる様に覺えました。どの講義も皆面白く伺ひましたが、中でも黒板先生の國史の概念を面白いと思ひました。昨年夏に開かれた講座にも參りました。婦人の爲に此の樣な門戸が開放されるといふ事はほんとに心强い悦ばしい事實だと存じます。』

＊＊＊

女史はかう云つて開け行く日本婦人の行く手を祝福した。もつと／＼お互が強くなりたい、心の糧を得なければならない、女史はかう叫んだ。よどみの無い透明な快活な語調で、お話の數は盡きない。何物をも見脱がさぬ聴き洩らすまいといふ熱を持つた方である。新しい社會の出來事や、讀物などについても女史の話は豊富であつた。ふと上向けば壁には三本の鎗が掛つてゐる。あなたのですかと問へば『イヽエあれは母のです』と答へる。鎗一筋の母人にはぐくまれし女史の幼き頃も思ひやられる。

『あまり格好が好いので、鎗でも持つて大きくなつた様にお思ひでせうが、案外見かけだをしなんですよ。幼い時からあまり美人姿ではなかつたのです。先達も大學へ二週間通ふ間に、下駄を二足割つた程の剛の者なんです。』

齒切れの好い輕い冗談をいひつゝ笑ふ。猶せ姿ならねど、女史は生氣の溢れた品の好い美しい方である。(佳子)

夢の國びと

安中花子

美しき夢の國人、然はあれど君を思ふ時涙果なし

さだ過ぎてひとり住むてふ其の事をいとゞ妬くも思ひたりしが

年月の此の苦しみも賴まれぬ我が心ゆゑ人の性ゆゑ

初夏の大空の下に我立つと其の他の事はみな忘れなむ

忘れ果て葬り去りし昔より誰ぞや怪しき人影の浮く

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

其の八日

五百羅漢寺―龜戸―永代橋―深川公園

▲五百羅漢寺は、力士の住む本所緑町にある。元祿年間に僧松雲の建立したもので、本堂の正面に佛像肩を並べ、その周圍の堂の壁には等身の羅漢像が無數に陳列してある。數ふる事五百、松雲和尚が十餘年貧と闘ひ彫り上げたものであるときく。其の勞力と艱氣とには、見る人誰も感服せぬはない。

▲菅原道眞を祀つた龜戸神社は「こち吹かば……」と詠じた、菅公が古事に因み、梅の頃には匂ひゆかしき處である。太宰府の廟に模した此の社の境内は四十餘坪、實に江東の地に數へらるゝ一名所である。太鼓橋の形の面白さ、藤の頃には優しく垂れ下つた尺餘の房が、池の面に姿映して、鯉も花に夢を結ぶ。名物くずもちを下げて家づとにする客も多い。臥龍梅で名を得た梅園の老樹は、さながら龍の如く形面白く横はつてるのがある。さればこそ水戸黄門光圀卿が臥龍梅とこそは命名された。

龜戸天滿宮と藤の花

▲市内の工業地と目される本所の街は、何となく暗く物さびて居る。長い道中を引かへして再び電車の客となる。向ふ所は市内第一の水郷深川區内である。

▲大川と橋とに周らされた深川は、一種の深川氣分を漲らして行きかふ人の様子から粹である。五大橋の一永代橋は、鐵骨を水面に横へて人の行きかひも絶えぬ。なほ文化四年深川八幡の祭禮に群衆を乘せたまゝ、橋は大川の中へと陷落した。千五百の人命を空しうしてより、明治廿五年新に架けられたのが今の橋である、長さは百間餘、遠方から望めば百足虫の様にも見える。

▲深川公園は、深川八幡の境内である、梅も櫻も數多けれど亦神社の數多きも別である。曰く大鳥神社、曰く大國主神社、曰く淺間神社、天滿宮曰く何々……つぶし島田の姐さん、黒衿の着物着た人達の何願ふらん、おみくじに人生の迷ひの辻占ふ人の多さよ。園の東にある富岡八幡宮の祭日は八月十四五の兩日盛大に行はれる。藝人社會の信仰者の多き事とて、商賣繁昌の願事に、さてや不動様も忙しからん。東京第一の大石碑とは其後方にある横綱力士の名を刻したものである。釋迦ヶ嶽の等身碑、宿禰等、相撲に緣の深いものづくしである。

▲水に緣の深い商船學校や、水産講習所の所在地としてもふさはしい越中島は、昔名も無き孤島であつた、榊原越中守の拜領地であつたので其名がある。

▲裏大工町の臨川寺は、僧佛順の開山で、芭蕉自刻の木像と其碑がある。東森下町の長慶寺には芭蕉の句塚がある、短冊塚、時雨塚などの名がある。芭蕉浪華に死せりと聞いた門人其角、嵐雪等、翁の落歯と『世にふるも更に宗祇のやどり哉』の短冊を埋めたものであるといふ、萬年橋の北方近くは芭蕉庵の跡で『古池や…』の吟のあつた處であるさうなが、今はそんななつかしい跡は一つも見られない。

―「東京見物」終り―

九

＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

處世法の研究

日常起る問題に就て

薄田斬雲

□威壓と無抵抗

病氣と老衰と死亡とは否應なし人間に迫る運命で、到底之を免るゝ事が出來ないから、之は人間の取捨撰擇を許さぬ事です併し世に處し事に對する人間の態度には、隨分取捨撰擇の餘地があるもので、同じ事件に對しても十人十種の遣り方があらうと言ふものです。ニーエチェは超人の威力を唱へトルストイは絕對無抵抗主義を唱へましたが今日の國狀から考へると、ニーエチェの威力主義が外れてカイゼルの橫暴主義となり中立地帶を侵害して無辜の生靈を慘害する事になり、トルストイの無抵抗主義が惡用されて無政府主義の混沌狀態となり、露兵は勝手に戰場を脫走して其の國都迄が何等の抵抗を試みず、獨乙の橫領に委する形となりました。人間の處世法も斯程迄極端に反對な分子を含んで居るのです。而して其中間には千種萬種の處世法が存在します。

□好意の馳走―罵倒の返禮

近頃聞いた話の中で馬鹿々々しいのは、客に酒を振舞つた失敗談です。久しぶり見えた客に對して酒を馳走した人があります。御自分は大の下戸ですが、義理を立てゝ酒客のお相手をして居たのです。處が、此の客は大の飲み拔けで、おまけに意地が汚ないのでせう、十二時が打つても歸らず、次第に卷き舌になつて同じ話を繰り返し主人もほと〳〵持て餘したのです。眠いのを我慢して翌朝迄相手をしたが、其客は夜明け近くなつて二升の酒が盡きると、漸つと立ち上り「酒を飲めない奴は話せぬ」と大いに主人を罵倒して挨拶もせず大意張りで歸つたさうです。是に類した話は能くある事で他人の爲めに世話を燒いて却て恨みを買ふ樣な事は誰しも經驗する事でせう。此の問題は平常から能く考へて置く必要がありさうです。

□君士の美德と小人の卑屈

今一つは學校の遠足時に起つた話です。或る生徒は、朝、煎じたお茶を壜詰めにして提籃に入れ重い思ひをして遙々持つて行つたのです。扨て目的地に達して或る海岸で晝飯の時になり生徒一同辨當を開いて食事しやうといふ場合になり、其の生徒も已に提籃を開いた處へ急に思ひ出した事があつて、二三の仲間と共に十五分ばかり町の方へ行つて歸つて來た時には、提籃の中へ入れて置いた壜詰めのお茶が空になつて居たのです。そして大勢の生徒がきやツ〳〵と喧いて居たが、誰れが惡戲をしたのか知れなかつたといふのです。之に對してどういふ見解を下すのが宜しいか、無抵抗主義と强力主義とが相剋する次第です。大聲を發して「お茶泥棒がある。此處に居る人の中誰れかゞ惡戲をした、名乘れ〳〵」と詰めかけるのが宜しいか、或は陰忍して知らぬ顏に濟すが宜しいか、之が一杯のお茶とは言へ、朝、家を出づる時、折角苦心して持つて行つたものを、人に飲まれて默つて居る事が、一圓の錢を遺失したよりも殘念でせう。我々の日常世に處する場合之に似た事が多いのです。併し「長い者には卷かれろ」とか、「無理が通れば道理が引込む」とかいふ、卑屈な諦め教育は、我々の心を支配して居る樣です。君士の美德と小人の卑屈との異腰は一寸判らないのです。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

羞かむ癖

かうして矯めた

ガンドレット恒子

□周圍の不注意

子供の羞かむ癖は性來もありますが、また周圍の不注意からさうなる事もあります。先づ第一に子供の前で、其の子供の噂をする事がよくないと存じます。何方も覺えのある事でありませうが「この子は無器量で」とか「この子供は鈍くて」など丶、半分は謙遜も交つて云ふ言葉は、幼い頭腦には、强く印象して、自分は見つともない、自分は馬鹿だといふ强迫觀念が、子供心を萎縮させて終ふ事が多いのです。これと反對に、客が無暗にお世辭のつもりで「お髪の黒いこと」とか「お目がぱつちりして居るとか」云ふ事も、お客は私をあんな細かに觀察して居るといふ自己意識がまたその子供の無邪氣に、自由な行動を妨げさせます。

□禮儀を强ひる事

日本の家庭によくある事ですが、お客の前丈けに他所行きの禮儀を强いて「お手々をちやんとついてお辭儀をなさい」とか、「もつとお行儀よくおあがりなさい」とか云ふ事も、その子供を人前で硬くする惡いことであらうと思はれます。禮儀などはお客の爲めによくするのではなく、凡て人に不愉快を與へる事はよくないといふ原理の下に、幼少の時から常始終訓練して置けば、お客の前に出やうとも、改まらずに無作法のない態度になつて居られませう。例へば食卓に在つても、口を開いて物を食べれば人が不愉快であるから、それは愼まなければならないとか、食卓に肱をかければ、物を轉覆す恐れがあるから、いけないとか、手を延ばして物を取れば、人の皿に袖が入るかも知れないから、注意しなければならないとか、禮儀にはそれ〲意味のある事を聞かせて、いつも不愉快でない作法を心掛けさせて置けば、たとへ客と一緒の場合にも、自然に禮を亂さずに濟むのです。

□心を引立て丶やる事

宅にも一人羞かむ性質の子供があつて幼兒からその癖を矯めるのに、苦心致しました。この子供には平常褒めてやる事を務めました。「私の顔は見つともない？」など丶聞いても「い丶え、い丶顔よ、心持ちが綺麗だから、それがあらはれるのでせう」と申すと、滿足して、心持ちを綺麗にすれば、顔の醜いのも、よく見えるものと益々よい子供にならうと務めます。お客に挨拶する時も、少し横向きに握手しても、後とで母と子が差向ひになつた時「けふは御挨拶がよく出來ましたね、けれどもう少しお顔を上げて握手するとなほよかつたんだが」と申して、勵ますやうにしてやるのです。

□敎師の協力

この子が學校に初めて入學しやうとする際に、私は受持ちの先生にお目にか丶つて「この子は大層羞かむ癖がありますので、人前では實力程に何事も出來ませぬ、そのお積りでお導きを願ひ度い」と頼みますと、先生は私と同樣にこの子を非常に引立て丶下さいました。習字などもひよろ〲の字でも甲を下すつて「もつと太く書くとなほよかつたのに」と申されるのです。歸宅して私に子供が淸書を見せる時、期せずして私がまた同樣の事を申すので「母さんと先生は同じだ」と申します。今年はこの子が四年生になりまし

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

たが、字も非常に發達し、人前に出て何かするにも大事な位置を與へられて、これに當ることを喜ぶ程に、羞かむ癖が薄らぎました。受持ちの先生が家庭と協力して、その個性の敎導に注意して下すつた御親切は、この子の親として私の生涯忘られぬ處でございます。

この頃流行する

腦脊髓膜炎

その症狀と豫防に就て

女醫 杉田鶴子

□多くはあらぬ病氣

關西に流行して居る流行性腦脊髓膜炎は、東京にも傳播して、近く二三の該患者を出しました。この病氣は內務省令で、今度傳染病の取扱ひを受けるやうになつたのは人の知る處でありますが、既に傳染病である以上は、健康な人がふと罹らぬとも限りませぬ。只この病氣はチブスや其の他の傳染病のやうに多くあるものではなく、患者の唾液や鼻汁に近寄らなければ、先づ傳染するものではありません。

□初期の症狀

潜伏期は三日間位で、この間は身體がだるく、食慾がない位に止りますが、其の初期の症狀は、八度乃至九度位の高熱を發し、頭痛、嘔吐を催し、次第に精神恍惚となり、子供ならば「痛い〳〵」と云つて躁ぎ、殊に脊骨の疼痛を訴へ、殆ど身體を弓狀にして痙攣を起します。發病の有樣は他の腦膜炎よりも、餘程急劇であります。

□治療を後らす恨み

この病氣は醫師でも一見化膿性腦膜炎等と、殆ど區別がつかぬので、僅に脊髓から液をとつてこれを驗鏡し、病菌を確かめる外ありませぬ。殊に大人よりは子供に多い病氣で、往々治療を遲らす恨みがあります。それ故子供が顏を顰めて、痛い樣子があれば勿論、大人も少し容態が氣遣はれる節は、早く醫師の診斷を乞はなければなりません。該病は現在では百人中凡そ三十五の割に死亡し他は全治と迄に至らずに、大半は腦に故障を貽すので、恐ろしいのです。

□豫防法としては

豫防法と申して、別に仕方もありませんが、先づ第一に前申したやうに、患者の唾液や鼻汁に近寄らぬ事が、肝要です。間接には、健康を増して抵抗力を强めて置けばよろしいことは、他の傳染病と同樣であります。なほ患者の出來た場合には、公衆の爲めにも、早く隔離させなければならぬ事は勿論です。

お化粧問答

問 齲齒が多いために、何時も齒醫士の御厄介にばかりなつて居りますが、直らないで困つて居ります。(本郷 叔子)

答 齒が餘程お惡いのでせうと存じますが、平生の御手當を御注意なされば餘程齲齒は防ぐ事が出來ます。夫れにはなるべく鼻で呼吸される習慣を附けられ口中へ黴菌の侵入を防ぎ、尙御食後には一度微溫湯で含嗽をなさいまして、齒間に汚物の挾まらぬ御注意が肝要でございます。朝は齒磨中で齒の爲めに一番よいクラブ齒磨をお使ひになるは勿論三度の食事後就寢前には微溫湯にクラブ水齒磨の二三滴を入れて口を嗽ぎ、齒の大敵たる酸の發生を防ぎ、齒と口中の淸潔を期せられる事が大切でございます。苟も衞生に御注意なされる御家庭では勿論クラブ齒磨の御愛用が盛でございますが、學理上、實驗と化學的に齒を强く美しくするのみならず、

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

五月にふさはしい

青い料理

紅一點のいちご菓子

松宮信子

□青豌豆の青煮　青豌豆をよく洗つて、水を奇麗にし、重曹を一さゝまみばかり入れて、一晩水に漬けて置き、その水を捨てずにその儘鍋に移して、蓋をさつて中火で煮ます。乾きさうになつたら、水を注しては、軟くなる迄煮て笊にあげ、上から布巾をかけて水を五六返注ぎ、水を切つて置きます。別に水三勺位に豆五合ならば半斤の砂糖さ鹽小匙一杯入れて三分間位にたゝせ、この中に先きの豆を入れて中火で十分位煮て下ろしますさ、色も青々さ味もよく美えます。

□青豌豆のきんとん　前のやうに青豌豆を茹でゝ半分は青煮の場合のやうにして二三時間しめらして置きます。半分を衣さするやうに、裏漉しにかけ砂糖さ鹽を前の割合に交ぜた中に入れかきまはしこの中に青煮の豆を入れて和へますさ、よいきんさんが出來ます。

□青豌豆のクリームスープ　青豌豆一合を前のやうに茹で、裏漉しにかけ、バタを中匙に三杯溶かし、その中にメリケン粉中匙二杯入れてよくかき回して、牛乳四合(牛乳二合に水を半分まぜてもよし)に溶き、鹽と胡椒にて味をつけ、そこに前の豆の漉したのを入れると涼しさうなスープが出來ます。

□魚の青ソース和へ　平目か鯛の切身を茹でゝつゆを絞つて上げて置きます。別にホワイトソース(別項に作り方あり)を拵らへて、半々にし、一方に青豌豆の裏漉しにしたものを加へ、青くして置きます。先づ茹でた魚の上にホワイトソースを塗りつけて、テンピに入れて十分間位焼き、取出して再び青いソースを塗りつけて五分間位焼きます。青豌豆がなければほうれん草を裏漉したものをホワイトソースにまぜて塗つてもよいのです。

ホワイトソースはバタ大匙二杯、メリケン粉大匙三杯、鹽さ胡椒少々さ牛乳一合をとゝのへ置き、先づバタを溶かしてメリケン粉をまぜ、牛乳でといて、鹽さ胡椒で味をつけます。初めバタやメリケン粉を焦しますさ、眞白く上りませんから、注意しなければなりませんね。

□和へ物　竹の子、うど、青豌豆を各々茹でゝ、ホワイトソースで和へるさ結構です。

□覆盆子菓子　万綠中の紅一點に眞赤な覆盆子の菓子を添へませう。覆盆子八十匁(一合カップに二杯位)砂糖二合、メリケン粉三合、バタ中匙三杯、ベーキングパウダー小匙三杯、鹽小匙半分、牛乳一合を用意して置きます。先づ覆盆子の蔕をさり、水にてよく洗ひ、つゆを切り、砂糖をかけてつぶして三十分間位置くさ砂糖がさけて艶が出ます。別にメリケン粉を篩つて三合ばかりベーキング、パウダーさ鹽を加へて再び篩ひ、バタを入れ、手で軟かく混ぜ合せ、その中へ牛乳を加へて匙で軟く混ぜ、べさく位にテンパンにバタをしき、その材料を平らにならし、もし玉子があればその黄味をさいて、刷毛で上に塗りつけ、上が狐色になる位テンピでやきます。焼け上つたら二つに切つて横に庖丁を入れて兩面にそぎ、その割つた面にバタを塗りつけて、覆盆子を同じく兩面に塗つて合せ、適宜に切つて出します。もし覆盆子の汁が餘つて居れば、丼に入れて上にかけるやうに回すさようございます。

* * * * * * *

防腐、消炎、殺菌の力を具へるものとして陸海軍及び帝國大學並に各醫藥專門學校でも理想の齒磨として推奨されて居ります

問　私はお化粧致しましても目がうるんだ樣になり泣いた樣な目になつて淋しく見えますが。(淡路　一二三)

答　一體にお顏の淋し氣に見える方は晴れやかなお化粧をなさる必要があります。夫かと申して彼の女優式のケバ〳〵しいお化粧は最早廢れて矢張純日本固有のお化粧法に幾分外國の美點を加味したクラブの淑女式お化粧法が相變ず、全盛を極めて居ります。淋しい目のうるんだ方はクラブ白粉でお化粧が一通り濟ましたら一應目の下を濡手拭で拭取り、お顏にホンノリ櫻色の健康色を現すクラブ頰紅を目の緣から兩頰へかけて塗りますと晴れ晴とした美しいお顏になります。尚ほ目の出た方は目の上に白粉を薄くし、目の凹んだ方は目の上を濃く致しますとよく見えます。

十三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

まだらな笛吹

（上）

悠子

もう五百年も前のお話ですが、海のむかふの遠い國に一つの町がございまして、其處には鼠がたくさん居りました。そして町中を荒らしまはつて居つたことがございました。あたり前の鼠ならば、犬や猫が來ると逃げ出しますけれど、その町の鼠は自分達の仲間が大勢だものですから、反つてあべこべに犬と喧嘩をしたり、猫をいぢめたりしました。それから乳母車に乘つてゐる赤ちやんの頰をなめたり、かぢつたり、惡いたづらをしました。又ある時はちやんとしまつてあるバタを食べたり女中がお汁を注がうとしてゐますと、其處へきて匙の中のをチユー〳〵吸つたりしました。

鰯の鹽漬がしまつてある桶の中へ飛び込んで、その桶をこはしてしまふ鼠があるかと思ふと、紳士が日曜日に敎會へ行く時、かぶる大事の帽子の中へ巣を作つたのもありました。女の人達が寄つて世間話をしてゐますと、その中へ急に飛びこんできておどろかす鼠もありました。女の人達はびつくりしてお話もなにも忘れて、キヤア〳〵云つて逃げて行く始末でした。その内にとう〳〵市の人にも、我慢がしきれなくなりましたので、ある日のことみんなで市長さんの所へやつて參りました。そして交る〳〵に人々がねずみの爲に大變迷惑を蒙つて居ることを話しましてから、

「もしもあなたがこの厄介な鼠を追ひ拂ふ方法を講じて下さらなければ、私共はもうあなたを一日でも市長にして置くわけにはいきません。すぐに辭職してもらひませう」と申しました。

可哀そうに市長さんは困つてしまひました。「とにかく出來るだけの事をやつてみませう、」といつて、市の人々を返してからひとりで椅子にもたれて考へてゐました。すると間もなく室の戶を叩く音がしました。「おや、何だらう」と云ひながら市長さんはぢつと耳をそばだてました。コト〳〵と輕い音でしたので、鼠ではないかしらと思つて、市長さんは胸をどき〳〵させてゐました。やがて「お入りなさい」と思ひきつて云ひました。すると其處へ入つてきたのは妙な風をした乞食でした。その人の着てゐる着物といふのは、頭から踵のあたりまである長い布で半分は黃色、半分は赤い色でした。瘠せた脊の高い人で、細い藍色の目をしてゐました。顏色は淺黑くて髮の毛はもぢや〳〵してゐましたが、口髭も顎髭もありませんでした。

口元に笑を浮べながら「私はまだらの笛吹と申すものです。もしも私がこの市のねずみを一疋も殘らず追ひだしたら、お禮に千圓下さいますか」と申しました。

「たつた千圓？五千圓あげるよ」と市長さんは云ひました。するとまだらの笛吹は、「よろしうございます」といつて市の方へ出かけて行きました。（つゞく）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

手紙（十九）

渡邊たみ子

男ばかりの世界と云ふものは雜風景で、潤ひがなくて淋しくて、どうしても外に慰安を求めなければならないものだとか聞いて居りますが、女護の島とも云ふ様な私等の寮生活には、さうした經驗は有つ事が出來ませんでした、幸にも。

　姉と仰ぎ妹と睦んで、寢るも、起きるも食べるのも皆一緒、盥を並べて洗濯したり、浴室で背を流し合ふたりする間には、自然と親しみが湧き出て、肉身にも優る情愛を感ずる様になつて參ります。

　中には戀に似た趣きさへも添えられる事があるのです。そしてこれは決して或る人々の云ふ様な所謂「同性の愛」と云ふべきものではなくて、肉の香の露ほども交らぬ淸い美しいものなので御座います。萩の花咲き亂れた校庭の小逕でふと行き逢ふて、面そむけて駈け出す所、戀歌めいた歌など書いた繪端書が誰れからとも知らずリーダーの間に入つて居るなど、異性に對するのと違つて無邪氣に思ひを表はし得る自由な世界なのですから、それは隨分面白い事があるので御座います。

　かうした生活も一年を經て、若葉の香にむせぶ五月は又來ました。其月の半頃、思もかけず嫂が上京ましたので、土曜の夕方から其の實家へ訪ねました。見違へるほど大きくなつた浩ちやんの、小犬のやうにもつれ縋つて來るのがどんなに珍らしく嬉しかつたか知れません。其翌日嫂からの報知によつて、駈け付ける様にして御出でになつた貴方に御目にかゝつた時、

「やあ暫く―」

と仰言つた御言葉が、滑稽にも又氣苦しくも感じない譯には參りませんでした。

「精さんはいやに青年らしくなつたのね、去年まではほんの坊ちやんだつたのに。ねえ園さん。」

　嫂がかう云ふのも道理、貴方は全く青年らしくなつて御出でした。貴方ばかりではない、私も肩揚おろして裾長く、少女らしくない装ひをして居るのでしたやがて私等は四人連れ立つて出掛けました。一年近くも離れて居た東京の、初夏の空氣に觸れ度いと云ふ姉の案内者と云ふ格で。

日比谷で鯉に麩を遣つたり買物したりする中に晝になりました。

「これから何處へ行きませうか。」

三越の食堂で嫂は貴方に云ひました。

「植物園へいらつしやい。」

「何か珍らしいものでもあつて―」

「相變らずですが」

ちらと私の方を御覽になつて

「去年僕が採收して來た高山植物の中で、一つ素的なのがあるんです。浩ちやん植物園へ行かう。」

「浩ちやんなら動物園の方が好きでせう」

と私が云ひますと

「ウーン、動物園は京都で行つたからもういゝの。僕は植物園の方が大好きだ」

一行はとう／＼植物園に參りました。

　新緑の爽やかな香の漂ふあたりは、花紅葉にも優るしんみりとした趣きが御座います。百花

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

所を饒ふ温室の中は、むせ返るほど强烈な薫りが輕い頭痛を覺える迄に、銳い刺戟を與へるのでした。其所を出て杜若咲く池のほとりに參りますと浩ちやんは躍り上がつて萬歲を叫びました。水の廻りを飛び廻る子、危い〳〵と云つ丶追ひかけてゆく母、私と貴方は默つてそれを眺めながら微笑んで居ました。あ丶其時の私は何と云ふ幸福者で御座いましたらう。恐らくは處女の園としては之が爛漫の花盛り、散るを待つ間の一と盛りに過ぎなかつたので御座いませう。

私はふと、此の間の夢を思ひ出しました。そして大變に其の夢は貴方を侮辱したものだと云ふやうな氣がしました、恰度さう考へた時でした。貴方は不意に

「園子さん、僕の花を見せて上げませうか」

「え丶何卒、ぢや嫂樣を御呼びしてまゐりませう。」

呀、と云つたやうな聲を耳にしたやうでしたが、其ま丶嫂に走つて告げますと、

「さう、ぢや行きませう、浩ちやん、さ、彼方へ參りませうね」

「いやだ、僕此處がい丶んだ、此處でおやつ食べるんだ」

「あんな事いつて。それぢや私あとで行くから貴女おさきに行つて丶頂戴」

私と貴方は連れ立つて木の下道を歩きました。そしてとある花園の處に出ました。

「お丶綺麗、何て美しい花でせう」

思はず知らず叫びました。

「園子さんは僕が白山で書いた端書を見たんですか」

「え丶」

頷いて、ぱつと面の燃えるのを感じました、例の夢を思ひ出したからです。

「これですよ、ね、御覽なさい、血の色をしてるでせう。」

成程鮮明な紅と云ふよりは、血汐の色と云つた方がふさはしい、花の小さな割合には强い、銳く胸を刺すやうな其の香は如何にも色に相當して居る樣に思はれました。

そして其色、其香、其形は不思議にも一種の魅力を持つて居る事は事實でした。

ぢつと見て居ると漸々に身も心も蕩かされるやうに恍惚となつて、花と同化するやうな氣持になつて來るのです、そして小さな花瓣の微かな顫ひが此の全身に傳はるやうに感ずるのでした。

女流名家の音樂會を聽く

五日神田美土代町青年會館に催された教育音樂研究會の、女流名家大音樂會には久しく樂壇を退いて居つた ソプラノの名手立松房子夫人（獨唱部）の出演されるさ云ひ、鈴木のぶ子女史が師のペッツオルド夫人さ合唱されるさ云ふ事が、興味をそ丶つて、可成りの入場を見ました。原みち子夫人のピヤノ獨奏は 二同に亘り達者な腕を見せて、ションバン、リストの難曲を苦もなく彈き終り、華やかな諧調を聽者の耳に殘しました。鈴木のぶ子孃の歌劇「隱者」中女乞食のロマンス、子守歌、愛人のもさへ、しんみりさした中にも說のあるアルトの音調に、自ら夢の國に引き入れるやうな魅力を覺えて、涙ぐまれさへ致しました。次に現はれた立松房子夫人、數年見ぬ間に著しく老けられた姿が、先づ物哀しくアウベルの ボルチツイの啞を歌ふその聲は、相變らず美しいものでありましたが、音調の滑らかさを缺いて居たのは、久しく樂壇を退いて居られた爲めで、餘儀ないとは云へ、いたく惜しまれました。ペッツオールド夫人 鈴木のぶ子孃の二部合唱「夜の歌」は、二つの聲が溶け入つて、よく情調を歌ひ出されたのは、さすがに當日の聞きものでありました。ペッツオールド夫人の獨唱は、往々只雄大な嘆美させる外、私共素人に感銘を與へるには、餘りに大き過ぎる恨みを持つて居りましたが、けふの「愛の喜び」「ミニヨンの歌」「森のさ丶やき」「そよ風に」は、得てない美しさをも感じました。殊に森のさ丶やき、そよ風には大陸的の大きな風趣が目の前に浮び出るやうなのに醉ふやうな喜びを覺えました。聽衆の拍手は暫し鳴りも止まず、夫人は贈られた白い花束を手にしながら 再び壇上に現はれて「そよ風に」をいよ〳〵美しくくりかへし歌はれました。興の湧いた夫人の最終のピヤノ獨奏、リストのポロネーズは雄大な中に生命の 漲りを覺えました。かくて記者は當日の演奏中 鈴木のぶ子孃の幽玄な情調を愛し、ペッツオールド夫人の壯大な調べに新らたな敬意を 拂つて歸路に就きました。（エム、ケイ）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□在郷軍人を御親謁　天皇陛下には四日午前十時宮城御車寄に於て全國在郷分會長會議に出席の六百四十五名を御親謁に相成り優渥なる御諚をさへ賜はりました。

□愛國婦人總會行啓　皇后陛下には四日日比谷公園に擧行されました愛國婦人會第十七回總會に行啓遊ばされ、二萬の會員に對し優渥なる御令旨を賜はりました。

□台覧の目黒競馬　五日目黒の春季競馬大會第二日には、東宮殿下、閑院宮殿下の台臨あり帝室賞典競馬を御覧ぜられました。

□恭子女王御歸嫁期　伏見宮博恭王殿下第一王女恭子女王殿下（御年二十一歳）と舊廣島藩主淺野長勳侯令嗣長之氏長男正五位長武氏（二十八才）との御婚儀には來る廿九日本郷區向ヶ岡淺野侯家に於て行はるゝ事に六日公式に御決定相成りました。

□紀久子女王病ませらる　朝香宮鳩彦王第一王女紀久子女王殿下には去る一日頃より御腹痛を覺えさせられ四日片山侍醫頭以下御診斷申上げたるに盲腸炎と判明いたしましたが六日七日に至り御經過御良好と承る。殿下は御年八歳に渡らせらる。

●獨逸講和を提議す　六日在倫敦朝日新聞特派員發電に依りますと、獨逸外相キユールマン氏は前和蘭陸相コリン氏をして平和提議を携へしめ倫敦に赴いたと傳へられ提議の内容は左の如きものでありますと。

一、獨逸は西方に於ける一切の要求を放棄し白耳義は十分なる自治的國家として恢復せられアルサスローレンは獨逸聯邦内に於て十分なる自治與へらるべし

二、東方に於ける現狀を今日の儘に維持し墺太利はトレンチノの一部を伊太利に讓與すべし

三、巴爾幹問題は國際會議に依りて決せらるべし

四、交戰國全部の會議を開き亞弗利加小亞細亞に影響する殖民地問題を決すべし

五、獨逸は膠州灣に對する一切の要求を撤回すべきも支那に於て或種の經濟的讓與を受くべし

◎臨時外交調査會　寺内首相病氣の爲め久しく開會を見なかつた臨時外交調査會は、三日午前十時より首相官邸に開かれ、病後の首相初め各委員出席し、後藤新外相の外交經過報告あり、重要なる外交案件に就き協議を重ね午後一時散會しました。

◎我陸戰隊に發砲す　五月二日浦鹽に擧行された勞働祭の夜、東本願寺前に警戒中の我陸戰隊の哨兵に對し短銃を發砲する事二回に及びましたので、逮捕すると露國水兵でありました。

◎大戰の張本人牢死す　洪牙利國テレヂエンスタツトの要塞に幽閉せられたる墺國皇儲フエルヂナンド親王を暗殺して、歐州大戰の導火線となりたる塞國人ガブリエル、プリンシプは肺病にて牢死したとの報があります

◎日本赤十字社總會　晴れ渡つた二日午前十時、日本赤十字社第二十六回總會は日比谷公園の式場に擧行され、畏くも皇后陛下の臨御を辱くし三萬の會衆に對し左の令旨を賜はりました。

玆に日本赤十字社第二十六回總會に臨み親しく各員を見るを喜ぶ今や西歐の戰局愈紛亂を極む此時に方り本社は其の狀勢に鑒み一層任務の重大なるを知り益勉勵を加へ事業の擴張を圖らんことを望む。

◎水上飛行の新記録　海軍航空隊試驗委員丹羽中尉は七日午後三時半純日本製ベンツ百馬力フ式ロの七號機を單獨操縱して追濱を出發離水し二時間にして富士山と同高度なる三千四百米突まで昇騰し空中滑走にて右の高さより八回の旋廻にて十五分間に下降五時四十五分着水しましたが、高度に於て世界的新記録であると申します。

◎戒告と警告を發す　農商務省は暴利取締令に依つて曩に大阪の米穀仲買人岡半を戒告しましたが、六日東京の相場師增貫事增田貫一氏を戒告し、仲買人委員長田村市三郎、同副委員長有松倘立以下十名の仲買人に警告を發しました。云ふ迄もなく米の買占を爲しつゝあるからです。

◎愈々安い外米が出る　農商務省は外米管理令に依つて、七日外米輸入の商人を指定しました。即ち三井物産、鈴木商店、湯淺商店、岩井商店の四軒に標準價格として西貢の二等米を一石十八圓五十錢で賣らせる事になつたのです。此の標準値段は昨今の市價よりは七八圓安く一圓に五升位となりますから、必ず需要もあり、隨つて内地米の値にも多少の影響がありませう

◎全國青年團大會　第一回全國青年團大會は五日午前八時から東京帝國大學八角講堂で開かれ全國青年團の代表者一千名、理事一木博士、後藤外相、水野内相、岡田文相、大島陸相、加藤海相、仲小路農相、田尻市長等出席盛會を極めました。

◎全國小學校教員會議　は四日より三日間神田一ツ橋帝國教育

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

會に開會全國の代表者百二十名出席種々の議案を附議しました

●京都市長遂に收監　京都市長選擧の瀆職事件は其後益々檢擧の範圍擴がりましたが、四日大野市長も檢事局の取調べを受けたる結果收監されました。

●杉野副領事は無事　露國過激派政府の爲めに拘引されたと傳へられました杉野副領事は、其後健在なる旨外務省に入電ありました。

●伊吹に高山觀測所　滋賀縣にては同縣下伊吹山(四千六百尺)に高山觀測所を設置するに決定、縣吏員の實地踏査を終へましたが、陸軍航空隊とも連絡を取る事になる由です。

●慰問デーの繪葉書賣高　二日擧行された聯合軍慰問婦人後援會の慰問デーの繪葉書は、各所とも好況にて十五萬枚を賣上げました。前日までに市内各團體へ賣つた二十萬枚を合し、三十五萬枚に達して大第です。

●東京にも腦脊髓膜炎　四谷仲町三の四七セールフレザー商會員阿部三虎妻よしゑ(二五)は、四月二十九日腦脊髓膜炎と決定しました。

●悲惨な玩具職人　一年の輸出額八百五十萬圓に達する玩具の上得意たる米國が、之を輸入禁止したので、最も多數を製造してゐる日暮里方面の如きは、同職人の生活難を訴へるもの漸く多く、當局は之が急救策を講じやうとしてゐます。

●東京の人口調査　大正六年末の東京市人口は二百卅四萬九千八百三十人で前年より六萬八千人増加して居ります。

●大倉集古館開く　大倉喜八郎男邸内の大倉集古館は四日より公開されました。入場料十錢は皆慈善事業に寄附されるものゝ由。

●小學生の大竊盜團　月島署にては月島小學校の男女生等の不良少年が湯屋の板の間稼ぎや工場にて竊盜等を働き居るを探知し、團長と稱する早川榮次(十五)以下六十餘名を檢擧しました。

新刊紹介

□コドモと良友　コドモはこの種の雜誌中、最も幼少向きのものであつて、全部片假名を使つてあり教育的に編輯されて居ります。繪の軟かく美しいのは、他に類例を見ない處であります。良友は小學生の爲めであつて極めて眞面目に材料を選擇してあります。兩誌とも高嶋平三郎氏を顧問として居ります。(小石川區林町五七其社發行)

公娼廢止運動費

本社宛寄附の分

(一口金五錢)

田中芳子(廿二口)

累計八百五十五口

編輯室より

▲グリーンピースは、皆様から御註文があつて、その後十二三俵お預けしました。なほ六七俵はございます。市内ならば、四升迄は卅錢の小包料でお届けが出來ます。▲肉色の躑躅が、支那の藥壺を花瓶にして、咲き匂つて居ります。その花の下に舊友の田村俊子さんが作つた紙人形の藤娘が起つて居ります。兩三日前この人形は、俊子さんの眞實な手紙と一緒に此處に屆きました。「私はもう少しで自分を滅す處であつたが、自分で自分を救ふ事が出來ました。惡い生活を一切捨てた私は物質上には落魄しました。然し魂は立派になりました。……此處に一人の子供が生れたと思つて下さい」と。▲私はいろ〳〵の時代の俊子さんを知つて居るが、此處に再び幼い昔の純一な心の俊子さんを見て、久しぶりで云ひ知れぬ親しみを覺えました。私は人形をめで乍ら、新生活がいつ迄も眞面目に築かれて行く事を願ひました。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、親戚上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依頼者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内(電話番町四五六六番)

人事相談所

婦人週報

(毎週金曜發行)

定價表	廣告料
△壹部金五錢五厘(郵税共)	△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△一ヶ月(四部又は五部)金廿三錢	△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△三ヶ月(十三部)金六拾六錢	△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△半年(廿六部)金壹圓廿錢	△參等(色紙の内側)金貳拾圓
△一年金貳圓四十錢	
△外國一年分金參圓廿錢	

注意

▲御註文は必ず前金の事▲郵券代用は一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　小橋三四子

東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社

東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社

振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

コドモ

最も平易で最も教育的な子供繪雜誌はこれ

顧問 高島平三郎先生

近來子供雜誌や繪本類が非常に多くなつて既に二三十種に達してゐる。

世の父兄諸氏はこの多くの同種中はたして何れを子弟の爲に選ばるゝであらうか。單に玩具と見做してその選擇を漫然子供の取捨に一任して置いてよいであらうか。

幼年雜誌 良友

小學生に最適當な雜誌コドモの兄樣姉樣に當るのが本誌です

發行所 東京市小石川區林町五七番地 コドモ社

會員募集 家事裁縫研究會

本校に於て家事裁縫兩科の研究會を毎日午後四時より二時間開會講師は各專門の大家にして文部省の檢定を受けらるゝ方にも又府縣の檢定を受けらるゝ方にも一般研究者の爲めにも適應す本校家政部高等科の生徒は聽講隨意

開講 四月十五日

東京市麴町區上六番町七

私立 大妻技藝學校

電話番町一一二〇番

弊店の特色

御召 織式 縞染

△古手物モ新規同樣ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候

中澁谷六百十八番地（玉川電車通西鄕邸前）

百足屋染物店

平田孫太郎

シンガー裁縫院 生徒募集

●和洋服刺繡（東京有樂町一ノ五）
●ミシン專修
●毎月五日迄入學

蛋白質に富む 植物ミルクフード

見本袋入拾錢 郵稅二錢
三十回分 五十錢
小包料市内四錢内地八錢
滿、鮮、臺、樺、金廿錢

救命瓶

並製 金參圓
特製 金五圓
學生用一組 金一圓四十錢

送費 内地卅錢。滿、鮮、臺、樺、金五十錢。海外金參圓

婦人週報社代理部取扱

振替東京三一六六〇番

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕（但祭日及日曜の他）
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ヶ谷見附内）
電番 六二番 五一六番

東洋內科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝（但祭日及日曜及土曜の他）

大黒天印 赤 白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮内省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 甲斐產商店
電話浪花八七〇、八七一

◎内科◎小兒科

宅診午前 往診午後

藤井診療所

藤井かう子

本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話小石川一六四六（呼び出し）

耳鼻咽喉科專門

（入院隨時）

大野醫院

院長 耳鼻咽喉科 大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎產婦人科◎小兒科

宅診午前 往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ

院長 女醫 吉岡彌生

東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地

東京至誠病院

電話番町二三五七

產科、婦人科、小兒科

女醫 井出茂代

東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京 二二三一番）

家庭衞生講習會

一、目的 家庭に必要なる衞生及衞生マッサージを敎授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間 自每月十六日至翌月十五日水金午後二時より四時迄。
一、講習料 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝。

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA